

兵庫県内の郡部住民の皆様へ

講演会（議員研究会）を開催

日本の地方自治制度は二元代表制であり、町長と議員とも住民から選挙で選ばれ、議会は議事機関、町長は執行機関の責任者としてお互いに町づくりに頑張っています。

人口減少時代となり、政府は、地方創生を優先課題の一つとして位置づけ、国・県・市町一体となって地域経済の活性化、人口増対策に取り組んでおります。

住民の皆様も講演を聞いていただき、今後の町づくりのあり方について一緒に考えていただきたいと思います。ご参加ください。

日時 11月15日（火）13：30～15：25

場所 稲美町「コスモホール」

参加者 県内12町の議会関係者及びその住民等

講演 「真の地方創生実現に向けた地方議会の使命」

東京大学教授 金井利之 氏

（講師紹介）

東京大学法学部卒業。東京都立大学助教授、オランダ国立ライデン大学社会科学部行政学科客員研究員、東京大学助教授を経て、06年より現職。専門は自治体行政学・行政学。主な著書に『自治制度』（2008年度公共政策学会賞受賞）、『原発と自治体』（2013年度自治体学会賞受賞）等。

◆著書

森田朗・金井利之（編）『政策変容と制度設計』（ミネルヴァ書房2012年）、金井利之『原発と自治体』（岩波書店2012年） ★2013年度自治体学会賞受賞、磯崎初仁・金井利之・伊藤正次『ホーンブック地方自治（改訂版）』（北樹出版2011年）、児玉更太郎・小田切徳美・沼尾波子・金井利之『高宮町・地域振興会方式と町長・児玉更太郎』（公人社2011年）、佐藤竺（監）・金井利之＝日本都市センター（編）『オランダ・ベルギーの自治体改革』（第一法規2011年）、金井利之『実践自治体行政学』（第一法規2010年）、安武憲明・光本伸江・金井利之・飛田博史『赤池町の財政再建と財政課長・安武憲明』（公人社2009年）、室山貴義・金井利之『倉敷の町並み保存と助役・室山貴義』（公人社2008年）、森田朗・田口一博・金井利之（編）『分権改革の動態』（東京大学出版会2008年）、金井利之『自治制度』（東京大学出版会2007年） ★2008年度公共政策学会賞受賞

※参加申込は、各町役場・議会事務局までお願いします。